

## 第74回治験審査委員会議事録要旨

日時 平成24年1月26日 午後4時00分～午後5時00分

場所 第6会議室

出席委員 治験審査委員会副委員長（議長）：薬局長 小林伸三、  
院内委員：医療技術局臨床検査室長 岡山道明、薬局副主任 長谷川万希子、  
事務局次長（総務課長）鈴木雅良、医事課長 宮本貞夫、総務課主任主査 深見吉音  
外部委員：大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所名誉教授 小幡邦彦  
岡崎女子短期大学人間福祉学科非常勤講師 山中勲

欠席委員 副院長 保浦賢三、副院長 浅岡峰雄、医局次長 小林靖、看護局次長 伊藤久美子

委員外出席者 CRC：中泉義彦、古橋掌子、宝田純子

委員会の  
成立確認

- ・ 8名の委員の参加、これは委員の3分の2以上となっている
- ・ 外部委員の参加は2名、自然科学以外の領域に属する委員は3名参加
- ・ 治験審査委員会に関する業務手順書の規定については、「本治験審査委員会が「医薬品の臨床試験の実施基準」であるGCPにしたがって活動している旨を自ら確認するためのチェックリスト」により確認している

平成23年12月22日開催の治験審査委員会議事録要旨へ回覧による署名をおこなう

### 課題及び 1. 試験番号 17 「TRK-100STP(東レ)第Ⅱb/Ⅲ相臨床試験 -慢性腎不全-

審議結果 治験審査委員会に提出された資料を基に、引続き試験を実施することの妥当性について審議した

を含む主 TR-65 「安全性情報に関する報告書」(2011年12月21日)

な論議の TR-66 「安全性情報に関する報告書」(2011年12月21日)

概要 TR-67 「安全性情報に関する報告書」(2011年12月21日)

TR-68 「安全性情報に関する報告書」(2012年1月6日)

上記により報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用について審議した

TR-69 「重篤な有害事象に関する報告書(第3報)」(2011年12月21日)

上記により報告された当該治験薬で当院において発生した重篤な副作用について審議した

TR-70 治験実施計画書の変更の報告

上記により当該治験の変更について報告した

審議結果

承認

### 2. 試験番号 19 「CS-747S (第一三共) 第Ⅲ相臨床試験-PCIを施行予定のACS患者における二重盲検比較試験-

治験審査委員会に提出された資料を基に、引続き試験を実施することの妥当性について審議した

CS-43 「安全性情報に関する報告書」(2011年12月27日)

CS-44 「安全性情報に関する報告書」(2012年1月11日)

上記により報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用について審議した

審議結果

承認

### 3. 試験番号 21 「CS-747S (第一三共) 第Ⅲ相臨床試験-待機的PCIを要する冠動脈疾患患者を対象とした二重盲検比較試験-

治験審査委員会に提出された資料を基に、引続き試験を実施することの妥当性について審議した

CS2-14 「安全性情報に関する報告書」(2011年12月27日)

CS2-15 「安全性情報に関する報告書」(2012年1月11日)

上記により報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用について審議した

CS2-16 「重篤な有害事象に関する報告書(第1報)」(2012年1月17日)

CS2-17 「重篤な有害事象に関する報告書(第2報)」(2012年1月19日)

上記により報告された当該治験薬で当院において発生した重篤な副作用について審議した

審議結果

承認

4. 試験番号 22「CS-747S (第一三共) 第Ⅲ相臨床試験-虚血性脳血管障害患者を対象とした試験-  
治験審査委員会に提出された資料を基に、引続き試験を実施することの妥当性について審議した  
CS3-8「安全性情報に関する報告書」(2011年12月28日)

CS3-9「安全性情報に関する報告書」(2012年1月5日)

上記により報告された当該治験薬で発生した重篤な副作用について審議した

**審議結果**

承認

5. 試験番号 23「AZD6140(アストラゼネカ)のPCIが予定されている急性冠症候群患者を対象とした二重盲検第Ⅲ相試験」

治験審査委員会に提出された資料を基に、引続き試験を実施することの妥当性について審議した

AZ-11「重篤な有害事象に関する報告書(第4報)」(2012年1月10日)

上記により報告された当該治験薬で当院において発生した重篤な副作用について審議した

AZ-12「治験に関する変更申請書」(2012年1月13日)

上記により報告された当該治験の変更について審議した

**審議結果**

承認

平成 24 年 2 月 6 日 治験事務室作成